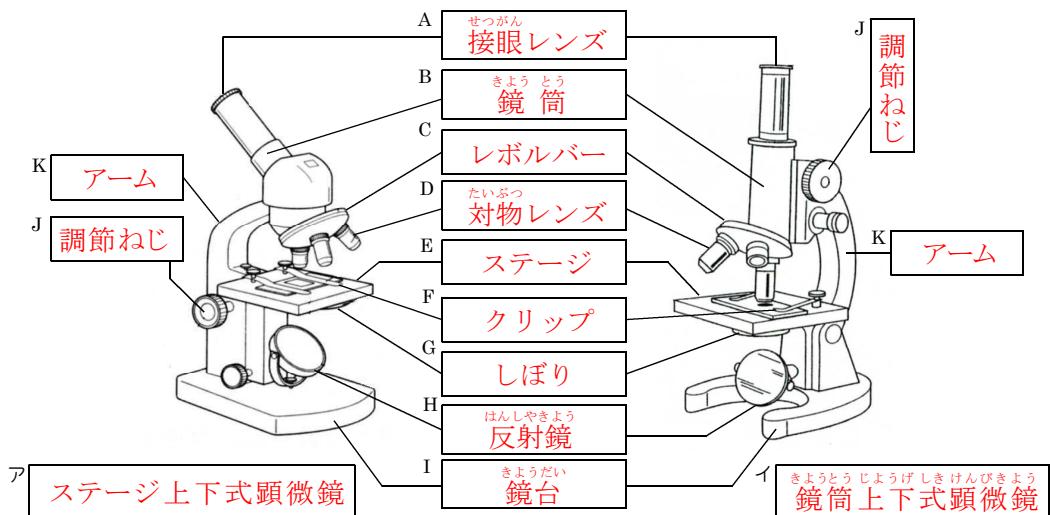
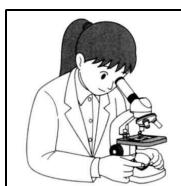


顕微鏡の使い方-①



顕微鏡の使い方

…顕微鏡を持ち運ぶときは、片手で **アーム** をしっかり持ち、他方の手で **鏡台** を下から支えて持つ。



- ①顕微鏡は **両手** で持ち運び、**水平** で直射日光が **あたらない明るいところ** に置く。
- ②レンズは **接眼レンズ** → **対物レンズ** の順にとりつける。対物レンズは一番 **低倍率** のものにする。

なぜか **低倍率** のほうが見える範囲が広く目的物をさがしやすいから！

- ③接眼レンズをのぞきながら、**反射鏡の角度** と **しごり** を調節して、
視野全体が明るく なるようにする。



- ④プレパラートをステージの上にのせ、真横から見ながら **調節ねじ** を回しながらプレパラートと対物レンズができるだけ **近づける**。

なぜか **カバーガラス** と **対物レンズ** がぶつかるのを防ぐため。



- ⑤接眼レンズをのぞいて **調節ねじ** を回しプレパラートと対物レンズを **遠ざけながら** ピントを合わせる
 - ⑥物がいちばんよく見えるように、**しごり** を変えてみる。
- 高倍率にすると 視野全体が **暗くなる** ので、**しごり** と **反射鏡** で光の強さを調節して見やすくする。